

## 「これからの出産と人の育ちを考える ～in 鹿児島～」



妊娠・出産・子育て、地域、保育、学校、家族・・・。

さまざまな現場でおきている変化、驚いたこと、危惧していること、困惑していることを、語り合ってみませんか。

もちろん、変わらないことや、美しい命の姿や、心揺さぶられた感動のできごとも。 職業を超えて語り合い、それぞれの現場でおきていることをシェアしあいましょう。

今、何が変化し、何が失われていきつつあるのかを、広い視野で繋がりを見てみましょう。

前回に引き続き、神奈川県より齋藤麻紀子さんをお呼びして、お産や子育てについてこの鹿児島でファシリテーター（架け橋）となっていただき、講演会とワークを開催したいと思います。

是非、みなさんの体験されたことや思いを語りに来てください。お待ちしております。

**主催：** 鹿児島中央助産院スターキルトプロジェクト

**日時：** 平成29年5月13日（土）13：30～17：00

**会場：** 鹿児島中央助産院（鹿児島県助産師会館）2階「多目的ホール」

**交通案内：**

公共交通機関か、梅ヶ淵観音の駐車場をご利用ください（200円）。

≪地図&路線バス情報≫ <http://k-midwife.or.jp/access.html>

対象：産み育てや地域社会に関心のある方どなたでも（お子さま連れ可）

25人限定

参加費：3,000円

お問合せ・お申込み：「お名前」「参加人数」「連絡先」「交通手段」をお知らせください。

鹿児島中央助産院にメールでお申込みください [josan@osan.kagoshima.jp](mailto:josan@osan.kagoshima.jp)

メールができない場合は、fax 099-210-7561 にお問い合わせいたします。

#### プログラム内容

13:30～ご挨拶

13:40～14:30 齋藤麻紀子さんによる講演「お産と人生のつながり」

14:40～16:30 ディスカッション ファシリテーター 齋藤麻紀子

16:30～17:00 フリー 交流タイム

～麻紀子さんよりメッセージ～

妊娠もお産も今やいろいろな手段があります。

愛し合う中で自然にやってくる命もあれば、人と化学の力を借りてやってくる命もあるし、  
月満ちて「産む力」「生まれる力」「助ける力」が合わさって、うねりと共に生まれてくる子もいれば、  
いのちの窓を開いてやってくる子や、

お薬の力を借りてやってくる子もいます。

いずれにしても、そこには優しさが必要です。

産婦もパートナーもお腹の赤ちゃんも、お空に帰る赤ちゃんも、

どのいのちにもどの人にも尊厳があります。

中絶も分娩も死産も、子育てにもすべてに寄り添いが必要です。

誰もひとりぼっちにさせないことを、私はみんなで語り合いたいです。

なぜならば、お産が人生の原点だからです。

身体が変わってきました。子どもの遊び・文化も変わり、親子や地域、人との関係性や感受性も変わってきました。

そのことを、みなさんも、ひそかに日々感じられていると思います。

この先、10年後20年後、100年後にも、人間的な産み育てと、親子の絆、暮らしが豊かであるためには、  
今を生きる私たちは何をすべきか、何を残したいのかを、考えておきたいです。

それは、自分の子どもがいる人だけでなく、

子どもがいない人にも、社会のお父さんお母さんとして、共に育んでほしいのです。

参加者の皆様全員がディスカッションに参加できるよう、

また安心して発言できるよう（無言も歓迎）グループワークなどを盛り込み進行してまいります。